

令和7年

4

3月31日発行

佐伯高校

No.12 地域支援員だより

全員主役!

Topics 1 令和7年度入試 進路決定状況

国公立大学 過去最多7名&5年連続合格!

国立大学

広島大学・山口大学・香川大学

公立大学

県立広島大学・高知県立大学
高知工科大学・北九州市立大学

9割を超える生徒が第一希望(3年次)で進路を実現
「SAEKI QUEST」をはじめとした高校での学びを通して自己探究を
深め、自分の強みを活かした進路決定を進めています。



卒業証書授与式

令和7年

4

3月31日発行

佐伯高校

Topics 2

3月14日(金)、「卒業生の経験を聞く会」に、4名の卒業生が来校されました。在学当時のお話や、進路の決め方、現在学んでいることや仕事の様子などをご紹介します。参考になるお話がたくさんあり、休憩中には生徒たちが個別に質問する様子もうかがえました。

平成29年度卒業生 関本 未有さん

東広島市 消防局 勤務

地元が佐伯の関本さん。高校生活は毎日楽しく過ごしていましたが、将来の夢がありませんでした。大学で夢を見つけることもひとつの選択肢だとアドバイスをを受け、進学することに。大学ではボランティアサークルに所属し、消防団で資格を取得しました。ある日接触事故を目撃し、心肺蘇生をしなくちゃ！と対応できたことが自信になり、消防局に勤務を決めました。「将来の夢がないことはダメなことじゃない。どこの大学に行くかより、そこで何をするかが大切」と、メッセージをいただきました。



訓練の様子を動画で見せていただきました。真剣なまなざしの生徒たち。

令和元年度卒業生 松川 智哉さん

廿日市特別支援学校 勤務

元アーチェリー部の松川さん。子どもが好き、身体を動かすことが好きで、日本体育大学へ進学し、現在の教職員の道を選びました。中学時代は勉強が苦手だったそうですが、佐伯高校で少人数、体験的な学びを経験し、勉強する楽しさを学んだそうです。大学では色々なことに挑戦して失敗し、たくさん怒られたそう。「だけど、失敗したからこそ分かったこともあった。たくさんのことに挑戦してほしい」と、アドバイスをいただきました。



休憩中、日本体育大学について尋ねています。

令和4年度卒業 阿部 泉さん

岩国短期大学 卒業

佐伯高校を卒業後、岩国短期大学の幼児教育科に進学した阿部さん。高校時代は女子硬式野球部のマネージャー1年目を経験し、生徒会にも挑戦したそう。無遅刻・無欠席で卒業し、後悔の無い高校時代を送れたと話します。短期大学では資格取得のためピアノを習い、初心者の方の阿部さんは人一倍練習したそうです。生徒たちには「色々なことにチャレンジしてほしい。とにかく楽しむ、そして勉強とのメリハリが大切」とメッセージをいただきました。



子どもたちに使う教材を見せていただきました。

令和4年度卒業 古川 宏夢さん

広島工学院大学 卒業

「高校時代は勉強が苦手だったが、苦手なりに頑張った。そのお陰で今がある」と話す古川さん。無遅刻・無欠席で専門学校に通い、どんなに辛いときも逃げないように心がけたそうです。そのお陰で合格率約3割の資格を取得し、希望だった企業へ内定が決まっています。進路に悩んでいる人は、やってみたこと、興味のあることにつながる進路先は、オープンキャンパスなどたくさん行ってみた方が良く、アドバイスをいただきました。



車の部品。バラすのは誰でも出来るが、組み立てることが難しいそう。

佐伯高校魅力化担当 地域支援員 稲田